

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ホームと地域の付き合いについて。招待いただいている町内会や幼稚園の行事はあるが、ホームから招いたり、発信しているものがほとんどない。地域の方々から見るとホームの中身が不透明で、開かれた施設ではないのかもしれない。	日々の活動や取り組み内容を何らかの形で地域に向けて発信していくことで、ホームのことをより知っていただく機会をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族通信の活用。 ・畑作業の活動により、収穫した農作物を地域に向けて提供することで、ホームに足を向けていただけるようなきっかけをつくる。 ・ホーム行事へ地域住民の参加を促す。 	24か月
2	26	チームでつくる介護計画とモニタリングについて。面会時等、ご家族へ近況を伝えたり、ケアについての要望等を確認しているが、アンケート調査結果において、ご家族の立場からみると不十分であると思われる。	ご家族の立場から見て、意見や要望を伝えやすい環境であり、こまめに説明を得る機会を調整し、十分に情報を共有できるようにする。また、その情報をより良い生活の質へと反映できるように努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・面談形式により入居者様やご家族と情報を共有し、意思統一を図る機会を持つ。 ・見通しを大事にした説明を行い、早い段階から話ができるようにする。 ・介護計画作成時は職員同士で情報を共有し、生活の質を向上できるような視点を持ってカンファレンスを行う。 	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。